

地震・津波による最大被害一覧（高知県全体）

大項目	小項目	条件・定義	単位	L2※1（陸側・ケース④）		L1※1	L2の想定による中央防災会議との違い等
				中央防災会議 発表	高知県発表 R8.3.24	高知県発表 R8.3.24	
1. 建物被害	1.2 液状化による被害	全壊	棟	1,100	2,900	2,800	【建物の母数の違い】 ・県想定では市町村の固定資産データを使用 ・県想定では倉庫などと考えるべき狭小建物（20㎡未満）を除外 【地震】 ・詳細な地盤情報を反映した結果、計測震度が中防と同等～小さい
	1.1 揺れによる被害	全壊	棟	157,000	136,000	35,000	
	1.4 急傾斜地崩壊による被害	全壊	棟	1,200	1,500	1,400	
	1.3 津波による被害	全壊	棟	51,000	61,000	22,000	
	1.5 地震火災による被害	冬深夜	棟	14,000	3,600	1,200	
		夏12時	棟	16,000	3,800	1,100	
		冬18時	棟	27,000	7,900	2,900	
建物全壊棟数 計			冬深夜	棟	225,000	204,000	62,000
2. 人的被害 (死者数)	2.1 建物倒壊による被害	冬深夜	人	9,300	8,200	1,800	
		夏12時	人	4,500	6,900	1,500	
		冬18時	人	6,800	7,400	1,600	
	2.8 屋内収容物移動・転倒、 屋内落下物による被害 (建物倒壊による被害の内数)	冬深夜	人	600	310	70	
		夏12時	人	300	210	50	
		冬18時	人	400	220	50	
	2.3 急傾斜地崩壊による被害	冬深夜	人	100	150	110	
		夏12時	人	50	130	100	
		冬18時	人	70	140	100	
	2.2 津波による被害 (早期避難率73.6%、 中央防災会議は早期避難率高+呼びかけ)	冬深夜	人	13,000	14,000	2,700	
		夏12時	人	4,600	14,000	2,800	
		冬18時	人	6,200	14,000	2,800	
	2.4 火災による被害	冬深夜	人	900	370	60	
		夏12時	人	500	290	40	
		冬18時	人	1,200	700	120	
	2.5 ブロック塀・自動販売機の転倒、 屋外落下物による被害	冬深夜	人	*	*	*	
		夏12時	人	10	*	*	
冬18時		人	10	10	*		
死者数 計			冬深夜	人	23,000	23,000	4,700
2. 人的被害 (負傷者数)	2.1 建物倒壊による被害	冬深夜	人	48,000	41,000	17,000	
		夏12時	人	97,000	35,000	13,000	
		冬18時	人	50,000	36,000	14,000	
	2.8 屋内収容物移動・転倒、 屋内落下物による被害 (建物倒壊による被害の内数)	冬深夜	人	8,700	4,800	1,100	
		夏12時	人	7,000	3,300	840	
		冬18時	人	6,700	3,400	830	
	2.3 急傾斜地崩壊による被害	冬深夜	人	100	180	140	
		夏12時	人	60	150	120	
		冬18時	人	90	160	120	
	2.2 津波による被害 (早期避難率73.6%、 中央防災会議は早期避難率高+呼びかけ)	冬深夜	人	200	410	220	
		夏12時	人	60	190	160	
		冬18時	人	60	350	200	
	2.4 火災による被害	冬深夜	人	800	200	40	
		夏12時	人	60	160	30	
		冬18時	人	1,300	390	90	
	2.5 ブロック塀・自動販売機の転倒、 屋外落下物による被害	冬深夜	人	20	*	*	
		夏12時	人	200	80	40	
冬18時		人	600	240	100		
負傷者数 計			冬深夜	人	49,000	42,000	17,000
2. 人的被害 (負傷者のうち 重傷者数)	2.1 建物倒壊による被害	冬深夜	人		13,000	3,000	
		夏12時	人		11,000	2,400	
		冬18時	人		11,000	2,500	
	2.8 屋内収容物移動・転倒、 屋内落下物による被害 (建物倒壊による被害の内数)	冬深夜	人		1,000	240	
		夏12時	人		720	180	
		冬18時	人		720	170	
	2.3 急傾斜地崩壊による被害	冬深夜	人		100	70	
		夏12時	人		80	60	
		冬18時	人		90	60	
	2.2 津波による被害 (早期避難率73.6%、 中央防災会議は早期避難率高+呼びかけ)	冬深夜	人		140	70	
		夏12時	人		70	60	
		冬18時	人		120	70	
	2.4 火災による被害	冬深夜	人		80	20	
		夏12時	人		70	10	
		冬18時	人		100	30	
	2.5 ブロック塀・自動販売機の転倒、 屋外落下物による被害	冬深夜	人		*	*	
		夏12時	人		30	10	
冬18時		人		80	40		
重傷者数 計			冬深夜	人	14,000	3,100	
2. 人的被害	災害関連死	冬深夜	人	1,400~2,800	1,300~2,600	620~1,200	
3. ライフライン 被害※3	3.1 上水道	断水率	%	99%	100%	94%	
		(断水人口)	(人)	(640,000)	(633,000)	(598,000)	
	3.2 下水道	機能支障率	%	98%	99%	93%	
		(機能支障人口)	(人)	(280,000)	(303,000)	(283,000)	
	3.3 電力	停電率	%	93%	97%	87%	
		(停電軒数)	(軒)	(510,000)	(441,000)	(397,000)	
3.4 通信（固定電話）	不通回線率	%	94%	98%	88%		
	(不通回線数)	(回線)	(200,000)	(111,000)	(100,000)		
3.5 ガス(都市ガス)	供給停止率※2	%	100%	100%	95%		
	(供給停止戸数)	(戸)	(10,000)	(18,000)	(57,000)		
5. 生活支障等	5.1 避難生活者※4	冬深夜(避難所)	人	344,000	273,000	148,000	
		冬深夜(避難所外)	人	206,000	157,000	83,000	
6. その他の 被害想定	6.1 災害廃棄物等の発生量	災害廃棄物	万トン	3,200	3,200	1,000	
		津波堆積物	万トン	400	410	200	
	6.4 孤立集落数	農業集落数	集落	827	353	249	
漁業集落数		集落	72	29	15		
7. 直接被害額	7 直接被害額	-	兆円	-	20.5	9.3	

※1：L2は最大クラスの地震・津波（レベル2）、L1は発生頻度の高い一定程度の地震・津波（レベル1）の略

※2：供給停止率は全壊した需要家を除いた需要家数に占める供給停止戸数の割合とした。

※3：発生直後の被害状況を記載した。

※4：発生一日後の被害状況を記載した。

※5：\*は少ないが被害がある

地震・津波による各ケースの被害一覧（高知県全体）

大項目	小項目	条件・定義	単位	中央防災会議		高知県※1					L1
				L2陸C4 早期避難低	L2陸C4 早期避難高	L2陸側C4	L2陸側C10	L2東C4	L2西C4	L2西C10	
1. 建物被害	1.2 液状化による被害	全壊	棟	1,100	1,100	2,900	2,900	2,900	2,900	2,900	2,800
	1.1 揺れによる被害	全壊	棟	157,000	157,000	136,000	136,000	84,000	68,000	68,000	35,000
	1.4 急傾斜地崩壊による被害	全壊	棟	1,200	1,200	1,500	1,500	1,400	1,400	1,400	1,400
	1.3 津波による被害	全壊	棟	51,000	51,000	61,000	46,000	66,000	67,000	47,000	22,000
	1.5 地震火災による被害	冬深夜	棟	14,000	14,000	3,600	3,900	2,500	2,000	2,200	1,200
		夏12時	棟	16,000	16,000	3,800	4,100	2,600	2,100	2,300	1,100
冬18時		棟	27,000	27,000	7,900	8,700	6,100	5,000	5,500	2,900	
建物全壊棟数 計		冬深夜	棟	225,000	225,000	204,000	190,000	157,000	142,000	122,000	62,000
2. 人的被害 (死者数)	2.1 建物倒壊による被害	冬深夜	人	9,300	9,300	8,200	8,200	5,200	4,200	4,200	1,800
		夏12時	人	4,500	4,500	6,900	6,900	4,400	3,600	3,600	1,500
		冬18時	人	6,800	6,800	7,400	7,400	4,600	3,800	3,800	1,600
	2.8 屋内収容物移動・転倒、 屋内落下物による被害 (建物倒壊による被害の内数)	冬深夜	人	600	600	310	310	180	150	150	70
		夏12時	人	300	300	210	210	130	110	110	50
		冬18時	人	400	400	220	220	130	110	110	50
	2.3 急傾斜地崩壊による被害	冬深夜	人	100	100	150	150	130	130	130	110
		夏12時	人	50	50	130	130	110	100	100	100
		冬18時	人	70	70	140	140	110	110	110	100
	2.2 津波による被害	冬深夜	人	36,000	13,000	14,000	11,000	11,000	9,400	7,600	2,700
		夏12時	人	26,000	4,600	14,000	12,000	10,000	8,600	7,200	2,800
		冬18時	人	27,000	6,200	14,000	11,000	11,000	9,200	7,400	2,800
	2.4 火災による被害	冬深夜	人	900	900	370	370	180	140	140	60
		夏12時	人	500	500	290	290	150	110	110	40
		冬18時	人	1,200	1,200	700	700	380	290	290	120
2.5 ブロック塀・自動販売機の転倒、 屋外落下物による被害	冬深夜	人	*	*	*	*	*	*	*	*	
	夏12時	人	10	10	*	*	*	0	*	*	
	冬18時	人	10	10	10	10	*	0	*	*	
死者数 計		冬深夜	人	46,000	23,000	23,000	20,000	16,000	14,000	12,000	4,700
2. 人的被害 (負傷者数)	2.1 建物倒壊による被害	冬深夜	人	48,000	48,000	41,000	41,000	29,000	26,000	26,000	17,000
		夏12時	人	97,000	97,000	35,000	35,000	24,000	21,000	21,000	13,000
		冬18時	人	50,000	50,000	36,000	36,000	25,000	22,000	22,000	14,000
	2.8 屋内収容物移動・転倒、 屋内落下物による被害 (建物倒壊による被害の内数)	冬深夜	人	8,700	8,700	4,800	4,800	2,800	2,300	2,300	1,100
		夏12時	人	7,000	7,000	3,300	3,300	2,100	1,700	1,700	840
		冬18時	人	6,700	6,700	3,400	3,400	2,100	1,700	1,700	830
	2.3 急傾斜地崩壊による被害	冬深夜	人	100	100	180	180	150	150	150	140
		夏12時	人	60	60	150	150	130	130	130	120
		冬18時	人	90	90	160	160	140	130	130	120
	2.2 津波による被害	冬深夜	人	1,100	200	410	340	370	390	350	220
		夏12時	人	900	60	190	150	190	190	150	160
		冬18時	人	900	60	350	320	360	360	320	200
	2.4 火災による被害	冬深夜	人	800	800	200	200	110	90	90	40
		夏12時	人	60	60	160	160	100	70	70	30
		冬18時	人	1,300	1,300	390	390	240	180	180	90
2.5 ブロック塀・自動販売機の転倒、 屋外落下物による被害	冬深夜	人	20	20	*	*	*	*	*	*	
	夏12時	人	200	200	80	80	60	60	60	40	
	冬18時	人	600	600	240	240	160	160	160	100	
負傷者数 計		冬深夜	人	50,000	49,000	42,000	42,000	30,000	27,000	26,000	17,000
2. 人的被害 (負傷者のうち 重傷者数)	2.1 建物倒壊による被害	冬深夜	人			13,000	13,000	8,400	6,800	6,800	3,000
		夏12時	人			11,000	11,000	6,700	5,400	5,400	2,400
		冬18時	人			11,000	11,000	7,100	5,800	5,800	2,500
	2.8 屋内収容物移動・転倒、 屋内落下物による被害 (建物倒壊による被害の内数)	冬深夜	人			1,000	1,000	600	500	500	240
		夏12時	人			720	720	450	370	370	180
		冬18時	人			720	720	440	360	360	170
	2.3 急傾斜地崩壊による被害	冬深夜	人			100	100	80	80	80	70
		夏12時	人			80	80	70	70	70	60
		冬18時	人			90	90	70	70	70	60
	2.2 津波による被害	冬深夜	人			140	120	130	130	120	70
		夏12時	人			70	50	60	70	50	60
		冬18時	人			120	110	120	120	110	70
	2.4 火災による被害	冬深夜	人			80	80	50	30	30	20
		夏12時	人			70	70	40	30	30	10
		冬18時	人			100	160	80	70	70	30
2.5 ブロック塀・自動販売機の転倒、 屋外落下物による被害	冬深夜	人			*	*	*	*	*	*	
	夏12時	人			30	30	20	20	20	10	
	冬18時	人			80	80	60	60	60	40	
重傷者数 計		冬深夜	人			14,000	14,000	8,600	7,100	7,100	3,100
2. 人的被害	災害関連死	冬深夜	人	1,400~	1,400~	1,300~	1,200~	1,100~	1,000~	910~	620~
			人	2,800	2,800	2,600	2,300	2,200	2,100	1,800	1,200
3. ライフライン 被害※3	3.1 上水道	断水率	%	99%	99%	100%	96%	97%	96%	96%	94%
		(断水人口)	(人)	(640,000)	(640,000)	(633,000)	(610,000)	(617,000)	(610,000)	(610,000)	(598,000)
	3.2 下水道	機能支障率	%	98%	98%	99%	99%	96%	95%	95%	93%
		(機能支障人口)	(人)	(280,000)	(280,000)	(303,000)	(303,000)	(294,000)	(290,000)	(290,000)	(283,000)
	3.3 電力	停電率	%	93%	93%	97%	97%	93%	91%	91%	87%
(停電軒数)	(軒)	(510,000)	(510,000)	(441,000)	(440,000)	(420,000)	(415,000)	(414,000)	(397,000)		
3.4 通信(固定電話)	不通回線率	%	94%	94%	98%	98%	93%	92%	92%	88%	
	(不通回線数)	(回線)	(200,000)	(200,000)	(111,000)	(111,000)	(106,000)	(105,000)	(105,000)	(100,000)	
3.5 ガス(都市ガス)	供給停止率※2	%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	95%	
(供給停止戸数)	(戸)	(10,000)	(10,000)	(18,000)	(23,000)	(34,000)	(36,000)	(44,000)	(57,000)		
5. 生活支障等	5.1 避難生活者※4	冬深夜(避難所)	人	344,000	344,000	273,000	260,000	227,000	218,000	200,000	148,000
		冬深夜(避難所外)	人	206,000	206,000	157,000	152,000	126,000	120,000	112,000	83,000
6. その他の 被害シナリオ	6.1 災害廃棄物等の発生量	災害廃棄物	万トン	3,200	3,200	3,200	2,900	2,400	2,200	1,900	1,000
		津波堆積物	万トン	400	400	410	340	410	410	340	200
	6.4 孤立集落数	農業集落数	集落	827	827	353	351	223	199	197	249
		漁業集落数	集落	72	72	29	28	30	31	30	15
7. 直接被害額	7 直接被害額	-	兆円	-	-	20.5	19.1	16.7	15.7	14.0	9.3

※1：L2は最大クラスの地震・津波（レベル2）、L1は発生頻度の高い一定程度の地震・津波（レベル1）の略

※2：供給停止率は全壊した需要家を除いた需要家数に占める供給停止戸数の割合とした。

※3：発生直後の被害状況を記載した。

※4：発生一日後の被害状況を記載した。

※5：\*は少ないが被害がある

高知県の被害一覧 (中央防災会議、H25高知県との比較)

大項目	小項目	被害想定項目	単位	中央防災会議 L2陸C4 早期避難低	中央防災会議 L2陸C4 早期避難高	H25 高知県				今回 高知県												
						L1 早期避難20%	L1 早期避難70%	L2陸C4 早期避難20%	L2陸C4 早期避難70%	L1 早期避難20%	L1 早期避難73%	L2陸C4 早期避難20%	L2陸C4 早期避難73%									
1. 建物被害	1.2 液化化による被害	全壊	棟	1,100	同左	1,100	同左	1,100	同左	-	2,800	-	2,900									
														1.1 揺れによる被害	157,000	同左	80,000	同左	-	35,000	-	136,000
	1.4 急傾斜地崩壊による被害	全壊	棟	1,200	同左	170	同左	710	同左	-	1,400	-	1,500									
														1.3 津波による被害	51,000	同左	66,000	同左	-	22,000	-	61,000
	1.5 地震火災による被害	焼失棟数(冬深夜)	棟	14,000	同左	3,000	同左	5,500	同左	-	1,200	-	3,600									
														焼失棟数(夏12時)	16,000	同左	6,800	同左	-	1,100	-	3,800
														焼失棟数(冬18時)	27,000	同左	12,000	同左	-	2,900	-	7,900
	建物全壊棟数 計			棟	225,000	同左	36,000	同左	153,000	同左	-	62,000	-	204,000								
	2. 人的被害 (死者数)	2.1 建物倒壊による被害	死者数(冬深夜)	人	9,300	同左	940	同左	5,200	同左	-	1,800	-	8,200								
															死者数(夏12時)	4,500	同左	1,100	同左	4,400	同左	-
		2.8 屋内収容物移動・転倒、屋 内落下物による被害 (建物倒壊 による被害の内数)	死者数(冬18時)	人	6,800	同左	1,000	同左	4,700	同左	-	1,600	-	7,400								
															死者数(冬深夜)	600	同左	90	同左	280	同左	-
		2.3 急傾斜地崩壊による被害	死者数(冬深夜)	人	100	同左	20	同左	110	同左	-	110	-	150								
															死者数(夏12時)	50	同左	20	同左	90	同左	-
		2.2 津波による被害	死者数(冬18時)	人	70	同左	20	同左	100	同左	-	100	-	140								
死者数(冬深夜)															36,000	同左	960	同左	36,000	同左	8,200	同左
2.4 火災による被害		死者数(冬深夜)	人	26,000	同左	6,400	同左	800	23,000	同左	-	2,800	-	14,000								
															死者数(冬18時)	27,000	同左	850	同左	27,000	同左	2,800
2.5 コロッケ棚・自動販売機の転 倒、屋外落下物による被害		死者数(冬深夜)	人	900	同左	30	同左	500	同左	-	60	-	379									
														死者数(夏12時)	500	同左	30	同左	580	同左	40	-
死者数 計		死者数(冬18時)	人	10	同左	*	*	*	*	*	-	*	*									
														死者数(冬深夜)	46,000	同左	2,000	同左	42,000	同左	11,000	同左
2. 人的被害 (負傷者数)		2.1 建物倒壊による被害	負傷者数(冬深夜)	人	48,000	同左	12,000	同左	33,000	同左	-	17,000	-	41,000								
	負傷者数(夏12時)														97,000	同左	12,000	同左	31,000	同左	-	13,000
	2.8 屋内収容物移動・転倒、屋 内落下物による被害 (建物倒壊 による被害の内数)	負傷者数(冬18時)	人	50,000	同左	12,000	同左	30,000	同左	-	14,000	-	36,000									
														負傷者数(冬深夜)	8,700	同左	4,300	同左	-	1,100	-	4,800
	2.3 急傾斜地崩壊による被害	負傷者数(冬深夜)	人	100	同左	30	同左	140	同左	-	140	-	180									
														負傷者数(夏12時)	60	同左	110	同左	-	120	-	150
	2.2 津波による被害	負傷者数(冬18時)	人	90	同左	20	同左	120	同左	-	120	-	160									
														負傷者数(冬深夜)	1,100	同左	50	同左	2,900	同左	220	同左
	2.4 火災による被害	負傷者数(冬18時)	人	900	同左	1,400	同左	2,000	同左	-	160	-	190									
														負傷者数(冬深夜)	900	同左	40	同左	2,100	同左	200	同左
	2.5 コロッケ棚・自動販売機の転 倒、屋外落下物による被害	負傷者数(冬18時)	人	800	同左	90	同左	300	同左	-	40	-	200									
														負傷者数(冬深夜)	60	同左	90	同左	380	同左	30	同左
	負傷者数 計	冬深夜	人	50,000	同左	14,000	同左	36,000	同左	-	17,000	-	42,000									
														夏12時	99,000	同左	12,000	同左	34,000	同左	-	13,000
		冬18時	人	53,000	同左	14,000	同左	33,000	同左	-	14,000	-	37,000									
夏12時														98,000	同左	12,000	同左	32,000	同左	-	13,000	同左

高知県の被害一覧 (中央防災会議、H25高知県との比較)

大項目	小項目	被害想定項目	単位	中央防災会議		H25 高知県						今回 高知県			
				L2陸C4 早期避難低	L2陸C4 早期避難高	L1 早期避難20%	L1 早期避難70%	L2陸C4 早期避難20%	L2陸C4 早期避難70%	L1 早期避難20%	L1 早期避難73%	L2陸C4 早期避難20%	L2陸C4 早期避難73%		
2. 人的被害 (負傷者のうち重 傷者数)	2.1 建物倒壊による被害	重傷者数(冬深夜)	人			7,000	同左	19,000	同左	-	3,000	-	13,000		
		重傷者数(夏12時)	人			6,900	同左	18,000	同左	-	2,400	-	11,000		
	2.8 屋内収容物移動・転倒、屋 内落下物による被害 (建物倒壊 による被害の内数)	重傷者数(冬18時)	人			6,800	同左	17,000	同左	-	2,500	-	11,000		
		冬深夜	人			320	同左	930	同左	-	240	-	1,000		
	2.3 急傾斜地崩壊による被害	冬12時	人			240	同左	620	同左	-	180	-	720		
		冬18時	人			240	同左	650	同左	-	170	-	720		
	2.2 津波による被害	冬深夜	人			10	同左	70	同左	-	70	-	100		
		夏12時	人			10	同左	50	同左	-	60	-	80		
	2.4 火災による被害	冬深夜	人			10	同左	60	同左	-	60	-	90		
		夏12時	人			20	同左	90	同左	-	20	-	80		
2.5 ロックアップ車・自動販売機の転 倒、屋外落下物による被害	冬深夜	人			30	同左	110	同左	-	10	-	70			
	冬18時	人			50	同左	200	同左	-	30	-	100			
重傷者数 計	冬深夜	人			7,700		20,000		19,000	-	3,100	-	14,000		
	夏12時	人			7,400		19,000		18,000	-	2,500	-	11,000		
2. 人的被害 災害関連死	冬18時	人			7,400		18,000		17,000	-	2,600	-	11,000		
	冬深夜	人			1,400~2,800	同左	算定なし	同左	算定なし	-	620~1,200	-	1,300~2,600		
3. ライフライン被害 ※3	3.1 上水道	断水率 (断水人口)	% (人)			99%	同左	82%	同左	-	94%	-	100%		
	3.2 下水道	機能支障率 (機能支障人口)	% (人)			98%	同左	93%	同左	-	93%	-	99%		
	3.3 電力	停電率 (停電軒数)	% (軒)			93%	同左	99%	同左	-	87%	-	97%		
	3.4 通信 (固定電話)	不通回線率 (不通回線数)	% (回線)			94%	同左	99%	同左	-	88%	-	98%		
	3.5 カス(都市ガス)	供給停止率※2 (供給停止戸数)	% (世帯)			100%	同左	100%	同左	-	95%	-	100%		
5. 生活支障等	5.1 避難生活者※4	冬深夜(避難所) (供給停止戸数)	人			344,000	同左	280,000	同左	-	148,000	-	273,000		
	冬深夜(避難所外)	人			206,000	同左	158,000	同左	-	83,000	-	157,000			
6. その他の 被害シナリオ	6.1 災害廃棄物の発生量	災害廃棄物	万トン			3,200	同左	2,000	同左	-	1,000	-	3,200		
	6.4 孤立集落数	津波掛集落 農業集落数 漁業集落数	万トン 集落 集落			400 827 72	同左 同左 同左	660~1,100 599 58	同左 同左 同左	- - -	200 249 15	- - -	410 353 29		
7. 経済被害	9.1 直接被害		兆円			-	同左	9.0	同左	-	9.3	-	20.5		

※1：合計数は時間帯を冬・深夜で算出  
 ※2：供給停止率は全壊した需要家を除いた各都府県の需要家数に占める供給停止戸数の割合とした。  
 ※3：発生直後の被害状況を記載した。  
 ※4：発生一日後の被害状況を記載した。  
 ※5：\*は少ないが被害がある

各市町村の最大・対策後被害一覧(死者数最大ケースにより記載)

【想定条件】

- 冬の深夜に発生
- 避難速度は1分あたり30m
- 夜間及び避難路の液状化による避難速度低下を考慮
- 浸水域外への最短直線距離の1.5倍の距離を避難

【現状】

- 避難開始のタイムゾーン
- ・10分後に避難開始：73%
- ・20分後に避難開始：27%
- 住宅の耐震化率：89%



【対策後】

- 避難開始のタイムゾーン
- ・10分後に避難開始：100%
- 住宅の耐震化率：100%

※津波避難タワー、津波避難ビルの整備率はR8.3時点で100%

※人的被害の合計は、建物倒壊と津波による死者数の合計とする。

※四捨五入の関係で合計が合わない場合がある

—：未算出

\*：若干数

市町村名	被災ケース	津波	条件	建物棟数	建物被害						人口	人的被害(死者数)						人的被害(負傷者数)						1日後の避難者数					
					液状化(棟)	揺れ(棟)	急傾斜地崩壊(棟)	津波(棟)	地震(棟)	合計(棟)		建物倒壊(人)	うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物(人)	急傾斜地崩壊(人)	津波(人)	火災(人)	フロップ(人)	合計※(人)	建物倒壊(人)	うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物(人)	急傾斜地崩壊(人)	津波(人)	火災(人)	フロップ(人)	合計※(人)	避難所(人)	避難所外(人)	合計(人)	
東洋町	L1	L1	現状	2,630	10	160	10	320	0	510	2,194	10	*	150	*	160	120	*	50	*	170	10	*	20	*	30	830	440	1,300
			対策後	10	10	-	-	-	-	20	20	70	*	-	20	-	20	10	-	30	-	40	*	10	-	10	-	10	710
室戸市	L1	L1	現状	14,745	30	3,100	50	80	60	3,300	11,742	180	*	60	*	240	1,100	60	10	*	1,100	280	10	*	280	2,700	1,700	4,400	
			対策後	30	350	-	-	-	-	50	50	490	20	-	50	-	70	250	-	10	-	260	30	-	30	-	30	860	520
奈半利町	L1	L1	現状	3,148	*	380	10	40	*	430	3,034	20	*	10	*	30	150	10	*	150	30	*	30	*	30	610	360	970	
			対策後	40	40	-	-	-	-	40	40	90	*	-	*	-	40	40	-	0	-	40	*	0	-	330	180	510	
田野町	L1	L1	現状	2,782	*	760	*	10	60	840	2,498	40	*	*	*	40	240	20	*	240	70	*	70	*	70	660	430	1,100	
			対策後	60	60	-	-	-	-	50	50	110	*	-	*	-	250	380	40	0	-	260	60	-	60	-	60	190	120
安田町	L1	L1	現状	3,245	*	420	10	10	*	440	2,370	20	*	*	*	20	180	10	*	180	30	*	0	*	30	380	250	630	
			対策後	20	20	-	-	-	-	20	20	100	*	-	*	-	170	380	30	0	-	20	*	0	-	80	50	120	
北川村	L1	L1	現状	1,875	*	1,800	10	130	10	1,900	1,146	60	*	70	*	40	180	-	0	-	180	30	*	0	*	160	1,200	700	1,900
			対策後	990	990	10	10	10	1,000	1,000	60	60	*	-	*	-	60	210	10	*	210	90	*	*	90	440	290	730	
馬路村	L1	L1	現状	1,263	10	10	10	0	30	745	10	*	*	*	*	10	70	*	10	*	10	10	*	10	*	40	20	60	
			対策後	10	*	-	-	-	-	10	10	10	*	-	-	-	10	50	*	50	10	10	*	10	*	10	10	10	20
馬路村	陸側	陸側	現状	1,263	10	10	10	0	30	745	10	*	*	*	*	10	70	*	10	*	10	10	*	10	*	40	20	60	
			対策後	10	*	-	-	-	-	10	10	10	*	-	-	-	10	50	*	50	10	10	*	10	*	10	10	20	

各市町村の最大・対策後被害一覧(死者数最大ケースにより記載)

【想定条件】

- 冬の深夜に発生
- 避難速度は1分あたり30m
- 夜間及び避難路の液状化による避難速度低下を考慮
- 浸水域外への最短直線距離の1.5倍の距離を避難

【現状】

- 避難開始のタイムゾーン
- ・10分後に避難開始：73%
- ・20分後に避難開始：27%
- 住宅の耐震化率：89%



【対策後】

- 避難開始のタイムゾーン
- ・10分後に避難開始：100%
- 住宅の耐震化率：100%

※人的被害の合計は、建物倒壊と津波による死者数の合計とする。

※四捨五入の関係で合計が合わない場合がある

—：未算出

\*：若干数

市町村名	被災ケース	津波	条件	建物 棟数	建物被害						人口 R2 国勢調査	人的被害(死者数)						人的被害(負傷者数)						1日後の避難者数							
					液状化 (棟)	揺れ (棟)	急傾斜 地崩壊 (棟)	津波 (棟)	地震 火災 (棟)	合計 (棟)		建物倒壊 (人)	うち屋内収容 物移動・転 倒、屋内落下 物(人)	急傾斜 地崩壊 (人)	津波 (人)	火災 (人)	フロア クマ (人)	合計※ (人)	建物倒壊 (人)	うち屋内収容 物移動・転 倒、屋内落下 物(人)	急傾斜 地崩壊 (人)	津波 (人)	火災 (人)	フロア クマ (人)	合計※ (人)	避難所 (人)	避難所外 (人)	合計 (人)			
安芸市	L1	L1	現状	15,956	110	1,600	30	260	30	2,000	16,243	80	*	20	*	100	840	30	*	*	*	840	120	10	*	*	*	120	3,200	2,000	5,200
			対策後	120	7,100	20	2,300	90	9,600	450		10	420	10	*	420	10	870	1,800	180	*	*	*	1,800	700	40	*	*	*	700	8,200
芸西村	L1	L1	現状	2,146	10	80	*	*	90	90	3,694	*	*	*	*	*	50	*	*	0	0	50	10	10	*	*	10	270	180	440	
			対策後	10	580	*	70	660	40	10		20	20	60	170	20	*	60	170	20	*	0	10~	60	60	10	*	*	60	1,100	670
香南市	L1	L1	現状	25,373	70	1,300	20	430	20	1,900	32,207	60	*	30	*	90	760	40	*	*	*	760	110	10	*	*	*	110	4,600	2,700	7,200
			対策後	70	8,400	30	3,700	90	12,000	500		20	420	10	*	420	10	920	2,400	240	*	0	150~	2,400	820	50	*	*	820	12,000	7,000
香美市	L1	L1	現状	23,981	10	610	40	40	660	660	26,513	30	*	30	*	30	500	20	*	*	*	500	50	10	*	*	*	50	1,400	920	2,300
			対策後	10	6,300	50	50	6,400	390	10		10	10	*	390	180	640	2,000	180	10	60~	2,000	630	40	*	*	*	630	6,100	4,100	10,000
南国市	L1	L1	現状	32,276	70	1,900	20	*	2,000	2,000	46,664	90	*	10	*	100	1,100	50	*	*	*	1,100	150	10	*	*	*	150	4,400	2,800	7,200
			対策後	80	13,000	20	3,000	220	16,000	790		30	560	20	*	1,400	3,400	390	180	10~	3,400	1,300	80	*	*	*	1,300	17,000	11,000	28,000	
高知市	L1	L1	現状	139,347	1,200	11,000	280	4,500	820	17,000	326,545	530	30	20	1,400	40	5,100	520	30	*	30	5,100	970	110	10	*	10	970	89,000	49,000	138,000
			対策後	1,300	52,000	290	12,000	2,700	68,000	3,000		170	30	7,500	310	11,000	14,000	2,500	40	*	160	14,000	5,200	550	20	*	60	5,200	152,000	86,000	238,000
大豊町	L1	L1	現状	7,723	0	10	30	0	40	40	3,252	*	*	*	*	*	40	*	*	*	40	*	*	*	*	*	40	60	40	110	
			対策後	0	1,100	60	0	1,200	70	70		560	10	10	*	560	100	40~	560	100	*	100	100	100	620	420	1,000				

各市町村の最大・対策後被害一覧(死者数最大ケースにより記載)

**【想定条件】**

- 冬の深夜に発生
- 避難速度は1分あたり30m
- 夜間及び避難路の液状化による避難速度低下を考慮
- 浸水域外への最短直線距離の1.5倍の距離を避難

**【現状】**

- 避難開始のタイムゾーン
- ・10分後に避難開始：73%
- ・20分後に避難開始：27%
- 住宅の耐震化率：89%



**【対策後】**

- 避難開始のタイムゾーン
- ・10分後に避難開始：100%
- 住宅の耐震化率：100%

※人的被害の合計は、建物倒壊と津波による死者数の合計とする。 ※四捨五入の関係で合計が合わない場合がある

市町村名	被災ケース	条件	建物棟数	建物被害						人口	人的被害(死者数)						人的被害(負傷者数)						1日後の避難者数						
				液状化(棟)	揺れ(棟)	急傾斜地崩壊(棟)	津波(棟)	地震(棟)	合計(棟)		建物倒壊(人)	うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物(人)	急傾斜地崩壊(人)	津波(人)	火災(人)	フロップ(人)	合計※(人)	建物倒壊(人)	うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物(人)	急傾斜地崩壊(人)	津波(人)	火災(人)	フロップ(人)	合計※(人)	避難所(人)	避難所外(人)	合計(人)		
本山町	L1	現状	3,557	0	10	10	/	0	10	3,261	*	*	*	/	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	60	40	90
		対策後		-	*	-	/	-	-		-	*	*	*	/	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	10
佐佐町	L1	現状	4,673	0	*	20	/	0	20	3,753	*	*	*	/	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	40	30	70
		対策後		-	*	-	/	-	-		-	*	*	*	/	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	20	20
大川村	L1	現状	504	0	0	*	/	0	*	366	0	*	*	/	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	0	*	*
		対策後		-	0	20	*	/	0		30	*	*	*	/	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	40	30
土佐市	L1	現状	20,410	320	2,100	60	2,000	20	4,500	25,732	110	*	10	240	*	350	870	60	10	30	*	900	170	10	10	*	180	10	3,300
		対策後		-	250	-	-	-	-		-	-	10	-	-	90	-	100~	230	-	-	10	-	240~	30	-	*	30	-
いの町	L1	現状	22,031	90	1,100	80	/	10	1,200	21,374	60	*	10	/	60	500	40	10	10	*	500	90	10	10	*	90	1,500	1,000	2,600
		対策後		-	130	-	/	-	-		-	-	10	-	-	/	10~	130	-	-	-	-	130~	10	-	-	*	10~	520
日高村	L1	現状	7,598	60	320	30	/	410	4,812	20	*	*	/	20	180	10	*	*	*	*	180	20	*	*	*	20	380	250	630
		対策後		-	40	-	/	-		-	-	*	*	*	/	40~	40	-	-	-	-	-	40~	*	-	-	*	130	90
佐川町	L1	現状	11,928	10	60	30	/	110	12,323	*	*	*	/	*	120	10	*	*	*	*	120	*	*	*	*	*	340	230	570
		対策後		-	10	-	/	-		-	-	*	*	*	/	20~	20	-	-	-	-	-	20~	*	-	-	*	90	60
佐川町	陸側	現状	11,928	10	1,500	40	/	1,500	12,323	90	*	*	/	*	670	40	*	*	*	*	670	150	10	10	*	150	1,700	1,200	2,900
		対策後		-	160	-	/	-		-	-	10	-	-	/	10~	140	-	-	-	-	-	140~	20	-	-	*	20~	380

各市町村の最大・対策後被害一覧(死者数最大ケースにより記載)

【想定条件】

- 冬の深夜に発生
- 避難速度は1分あたり30m
- 夜間及び避難路の液状化による避難速度低下を考慮
- 浸水域外への最短直線距離の1.5倍の距離を避難

【現状】

- 避難開始のタイムゾーン
- ・10分後に避難開始：73%
- ・20分後に避難開始：27%
- 住宅の耐震化率：89%



【対策後】

- 避難開始のタイムゾーン
- ・10分後に避難開始：100%
- 住宅の耐震化率：100%

※人的被害の合計は、建物倒壊と津波による死者数の合計とする。

※四捨五入の関係で合計が合わない場合がある

—：未算出

\*：若干数

市町村名	被災ケース	津波	条件	建物棟数	建物被害						人口	人的被害(死者数)						人的被害(負傷者数)						人的被害(負傷者のうち重傷者数)						1日後の避難者数				
					液状化(棟)	揺れ(棟)	急傾斜地崩壊(棟)	津波(棟)	地震(棟)	合計(棟)		R2国勢調査	建物倒壊(人)	うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物(人)	急傾斜地崩壊(人)	津波(人)	火災(人)	フロップ(人)	合計※(人)	建物倒壊(人)	うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物(人)	急傾斜地崩壊(人)	津波(人)	火災(人)	フロップ(人)	合計※(人)	避難所(人)	避難所外(人)	合計(人)					
越知町	L1	陸側	現状	6,022	*	10	20	/	0	30	5,187	*	*	/	*	*	*	*	40	40	*	*	*	40	*	*	/	*	*	*	90	60	150	
			対策後		-	*	-	-	-	-		-	-	*	-	-	-	-	-	-	-	-	10	10	-	-	-	-	-	-	-	-	30	20
仁淀川町	L1	陸側	現状	7,616	40	20	40	/	0	100	4,827	*	*	/	*	*	*	*	50	50	*	*	*	50	*	*	/	*	*	*	140	100	240	
			対策後		-	*	-	-	-	-		-	-	*	-	-	-	-	-	-	-	-	10	10	-	-	-	-	-	-	-	-	60	40
須崎市	L1	陸側	現状	17,283	210	800	80	4,700	*	5,800	20,590	40	*	10	200	*	240	500	20	60	*	*	*	560	60	*	*	20	*	*	80	7,700	4,000	12,000
			対策後		-	60	-	-	-	-		-	-	*	-	-	50	-	50	70	-	30	-	-	-	100	10	-	10	-	-	-	20	7,000
中土佐町	L1	陸側	現状	7,158	20	200	30	1,800	0	2,000	6,002	10	*	50	50	*	60	170	10	20	*	*	*	190	10	*	*	10	*	*	20	2,200	1,200	3,400
			対策後		-	10	-	-	-	-		-	-	*	-	-	*	-	20	10	-	10	-	-	-	20	*	*	-	*	-	-	2,100	1,100
津野町	L1	陸側	現状	6,849	*	20	30	/	0	50	5,291	*	*	/	*	*	*	50	50	*	*	*	50	*	*	/	*	*	*	130	90	220		
			対策後		-	*	-	-	-	-		-	-	*	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40	30	60
橋原町	L1	陸側	現状	5,157	*	*	20	/	0	20	3,307	*	*	/	*	*	*	30	30	*	*	*	30	*	*	/	*	*	*	60	40	100		
			対策後		-	*	-	-	-	-		-	-	*	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	10	30
四万十町	L1	陸側	現状	20,856	60	410	70	370	0	910	15,607	20	*	10	10	*	30	390	10	10	*	*	*	390	30	*	*	30	*	*	30	1,300	770	2,100
			対策後		-	30	-	-	-	-		-	-	*	-	-	-	-	-	40	-	0	-	-	-	40	*	*	-	0	-	-	670	360
四万十町	L1	陸側	現状	20,856	60	6,400	70	890	20	7,400	15,607	400	10	10	260	*	660	1,900	110	10	20	*	*	1,900	610	20	*	*	620	4,400	2,800	7,200		
			対策後		-	860	-	-	-	-		-	-	50	-	-	-	120	-	170	570	-	-	20	-	-	590	80	-	10	-	90	1,600	950

各市町村の最大・対策後被害一覧(死者数最大ケースにより記載)

【想定条件】

- 冬の深夜に発生
- 避難速度は1分あたり30m
- 夜間及び避難路の液状化による避難速度低下を考慮
- 浸水域外への最短直線距離の1.5倍の距離を避難

【現状】

- 避難開始のタイムゾーン
- ・10分後に避難開始：73%
- ・20分後に避難開始：27%
- 住宅の耐震化率：89%



【対策後】

- 避難開始のタイムゾーン
- ・10分後に避難開始：100%
- 住宅の耐震化率：100%

※津波避難タワー、津波避難ビルの整備率はR8.3時点で100%

※人的被害の合計は、建物倒壊と津波による死者数の合計とする。

※四捨五入の関係で合計が合わない場合がある

—：未算出

\*：若干数

市町村名	被災ケース		建物 棟数	建物被害						人口 R2 国勢調査	人的被害(死者数)						人的被害(負傷者数)						1日後の避難者数									
	地震動	津波		液状化 (棟)	揺れ (棟)	急傾斜 地崩壊 (棟)	津波 (棟)	地震 火災 (棟)	合計 (棟)		建物倒壊 (人)	うち屋内収容 物移動・転 倒、屋内落下 物(人)	急傾斜 地崩壊 (人)	津波 (人)	火災 (人)	フロップ クマ (人)	合計※ (人)	建物倒壊 (人)	うち屋内収容 物移動・転 倒、屋内落下 物(人)	急傾斜 地崩壊 (人)	津波 (人)	火災 (人)	フロップ クマ (人)	合計※ (人)	避難所 (人)	避難所外 (人)	合計 (人)					
黒潮町	L1	L1	11,663	現状	20	750	40	1,000	0	1,800	10,262	40	*	40	*	80	450	20	*	*	*	450	60	*	*	*	60	3,100	1,600	4,700		
				対策後	-	50	-	-	-	-		*	50	-	-	-	-	50	-	-	-	-	-	50	*	*	*	*	2,500	1,300	3,700	
				現状	20	3,500	40	3,900	40	7,500		220	10	460	*	680	70	*	40	1,000	330	20	*	10	10	340	5,100	2,700	7,800			
				対策後	-	460	-	-	-	-		30	-	100	-	130	-	-	320	40	-	-	10	10	50	40	20	200	4,200	2,200	6,400	
四万十市	L1	L1	29,883	現状	190	3,100	140	20	30	3,400	32,694	160	*	10	10	170	1,300	70	10	*	*	1,300	260	20	10	*	260	4,400	2,900	7,300		
				対策後	-	410	-	-	-	-		20	-	*	-	-	-	20	350	-	-	0	-	350	40	-	-	40	1,600	990	2,500	
				現状	200	7,900	140	1,300	80	9,500		480	10	180	*	660	210	*	2,400	210	20	*	*	2,400	780	40	10	*	780	9,400	5,800	15,000
				対策後	-	2,400	-	-	-	-		140	-	70	-	210	-	-	1,200	-	-	*	*	1,200	230	-	-	230	5,700	3,400	9,100	
土佐清水市	L1	L1	13,382	現状	90	3,500	60	910	40	4,600	12,388	200	10	10	160	360	1,100	70	10	*	*	1,100	300	20	*	*	300	4,600	2,700	7,300		
				対策後	-	380	-	-	-	-		20	-	40	-	-	-	60	-	-	-	-	270	40	-	-	40	3,000	1,600	4,600		
				現状	100	6,700	40	3,500	30	10,000		420	10	1,100	*	1,500	150	10	1,600	150	10	40	*	1,600	640	30	*	660	6,800	3,700	11,000	
				対策後	-	1,500	-	-	-	-		90	-	360	-	450	-	-	740	-	-	30	30	770	150	-	-	160	5,600	2,900	8,600	
三原村	L1	西側	2,032	現状	*	110	10	/	*	120	1,437	10	*	*	/	10	80	*	*	80	10	80	10	10	*	10	140	90	230			
				対策後	-	10	-	/	-	10		-	10	-	-	-	-	10	-	-	-	-	10	-	-	*	20	10	30			
				現状	*	550	10	/	*	560		40	*	*	*	40	180	10	180	10	10	180	50	*	*	*	50	350	230	580		
				対策後	-	50	-	/	-	-		*	*	*	*	40	40	-	40	-	-	-	40	*	*	*	*	70	50	120		
大月町	L1	L1	4,925	現状	10	250	30	350	*	650	4,434	10	*	160	*	170	130	10	*	30	160	20	*	10	10	30	910	500	1,400			
				対策後	-	30	-	-	-	-		*	30	-	-	-	-	40	-	-	-	-	40	*	*	*	*	710	370	1,100		
				現状	10	870	40	1,200	10	2,100		60	*	350	*	410	20	*	330	300	20	*	30	330	80	*	10	90	1,400	810	2,200	
				対策後	-	170	-	-	-	-		10	-	170	-	180	-	-	150	-	-	30	30	150	20	-	-	30	1,100	580	1,700	
宿毛市	L1	L1	16,408	現状	150	1,300	60	4,800	10	6,400	19,033	70	*	180	*	250	600	30	10	20	620	110	10	*	10	120	7,000	3,700	11,000			
				対策後	-	140	-	-	-	-		10	-	20	-	-	-	130	-	-	-	130	10	-	-	10	10	6,200	3,200	9,400		
				現状	150	3,600	60	5,600	20	9,500		220	10	540	*	760	100	10	1,200	100	10	30	1,200	360	20	*	370	8,500	4,600	13,000		
				対策後	-	710	-	-	-	-		40	-	130	-	170	-	-	440	-	-	10	450	70	-	-	70	7,200	3,700	11,000		